

地域課題を新たなビジネスで解決！ yamagata yori-i プロジェクト

well-being(幸福)を感じる山形県を子ども達に引き継ぎます！

●山形県を持続可能な地域社会として次の世代に引き継ぐために

人口減少が続く山形県では、少子高齢化、若者流出、雪問題、空き家問題、後継ぎ問題など、様々な地域課題が山積しています。

yamagata yori-i (ヤマガタヨリアイ) プロジェクトは、県内でも特に人口減少の進度が早い最上地域をモデルエリアとして、約130の企業・団体・個人が参画し、各々の強みやノウハウを持ち寄るコレクティブインパクトの手法を用いることで、地域課題を解決するビジネスの創出を目指す取組みです。

創出されたビジネスは、地域課題の解決に留まらず、経済効果や利益を生み出すエコシステムをつくり、同様の課題を抱える他地域にも展開していきます。

●これまでに創出された地域課題解決型ビジネス

1 最上イノベーションエクスキュート

中高生向けに、アントレプレナーシップ（起業家精神）教育を提供し、イノベーションをもたらす新たな価値を創出するための思考・行動要素を持つ人材の育成を目指すもの

2 最上地域早生桐産業創業プロジェクト

杉に比べて成長の早さが10倍、二酸化炭素の吸収量が5倍の早生桐の森林造成を通して、荒廃している土地の再利用による環境の保全、桐材の商品化等による地域林業の再構築を目指すもの

3 「大学食堂おいしい山形」プロジェクト

首都圏の学生が最上地域の食材をふんだんに使う「学生食堂」を東京都内（予定）に開設し、そこで地域の資源をPRすることにより、最上地域の持つ価値の再構築と山形ファンづくりを目指すもの



最上イノベーションエクスキュート



最上地域早生桐産業創業プロジェクト
R4.5 植栽の早生桐。人物は身長170cm

●寄附金の使い道

本プロジェクトにいただいた寄附金は、地域課題解決型ビジネスの創出を目指す取組みに活用させていただき、山形県で暮らすことにwell-being(幸福)を感じられる地域にし、子ども達に引き継ぎます。